

令和7年度 青森市子ども会議 in 第40回子どもの祭典

- 1 日 時 令和7年7月6日（日）7時25分～15時10分
- 2 場 所 浪岡総合公園
- 3 出席者 子ども会議委員17名、事務局4名
- 4 活動内容 子どもの権利等に関する出張普及啓発活動

5 開催概要

昨年度に引き続き、「子どもの祭典」にブースを出展し、ゲームを通じた「子どもの権利等に関する出張普及啓発活動」を行いました。



<今年のブース内容>

- ① スタンプラリー ② スノードーム・キーホルダーづくり ③ 的あてクイズ

事前準備

8時頃に会場の浪岡総合公園に到着し、ブース設営を行いました。テントの設営、子どもの権利や子ども会議をPRする掲示物の貼り付け、テーブルやイスの運搬・配置など、みんなで協力しながら準備をしました。あわせて、各ブースの担当や役割、休憩時間の確認も行いました。

本番（ブースの運営）

<スタンプラリー>

子ども会議運営の各ブースでゲームなどをしてスタンプを集めてきてくださいと説明をして、子ども会議委員が作成したスタンプラリー用紙を渡しました。スタンプを4個集めた人には缶バッジ・シャープペンシル・定規の中から好きなものを1つ、2個～3個集めた人には子ども会議や子どもの権利相談センターのキャラクターシール、1個の人には飴かティッシュを渡しました。

また、今年度の活動に結び付けられるような「青森市のオススメ観光地」「子どもの権利の認知度」などのアンケートを実施し、アンケートに答えてくれた人にはスタンプラリーのスタンプを1個もらえるようにしました。アンケートには128人もの方が回答してくれました。今後の活動に生かしていきたいと思います。



<スノードーム・キーホルダーづくり>

昨年度も好評だったスノードームづくりに加え、今回はキーホルダーづくりも行いました。まず、どちらを作りたいか決めてもらい、あらかじめ用意した容器とけんりはかせなどのキャラクターやグリッター、シールなどの飾りを渡し、自分だけのオリジナルスノードームやキーホルダーを作ってもらいました。

男女問わず参加してくれて、特に小さい子に人気があり、準備していた約 150 個の容器が無くなるほどの大盛況でした。



<的あてクイズ>

子ども会議委員が考えた子どもの権利などに関する 5 問のクイズの正解だと思う○×の的を狙って、当たった回数や的の種類に応じてポイントをゲットできるルールで行いました。的はトイレットペーパーの芯で作り、輪ゴムを弾として割りばし鉄砲で的をねらいます。午前中の来場者が非常に多く長い列になってしまったので、クイズの数を 3 問に減らしたり、2 人同時に行うなど調整をしながら行いました。全問正解の的に当てたらトートバック・ミニタオルの中から好きなものを 1 つ、そのほかは参加賞として飴かティッシュを渡しました。



撤去作業

祭典終了の 14 時頃にブースの撤収を行いました。テーブルやイスを片付け、掲示物をはがし、テントをたたみました。最後までみんなで協力し片付けを行いました。



子ども会議委員はブースの運営を行いつつ交代で休憩に入り、他のブースや出し物も楽しむなど、子どもの祭典を満喫しました。天候は朝に小雨が降りましたが、その後は晴れてとても暑い中でしたが、祭典の開催時間いっぱい活動することができました。無事に子どもの権利等に関する出張普及啓発活動を終え、参加者にも楽しく子どもの権利のことなどを知ってもらうことができたと思います。